

令和 5 年度企業版ふるさと納税の状況について

1. 対象事業

白井市第 2 次まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標に合致する事業のうち、企業が指定する事業（企業版ふるさと納税に関する地域再生計画の認定を受けた令和 3 年 8 月 20 日以降に契約等を行った事業に限る）

2. 対象企業

白井市内に本社（主たる事務所又は事業所）がない企業

3. 令和 5 年度寄附状況

2 社 310 万円（市内に所在を置く会社の関連企業）

4. 寄附金のあて先

【基本目標 1 若い世代が定住するまちづくり】

「学校安全対策事業」 300 万円

【基本目標 1 若い世代が定住するまちづくり】

「富士公園整備事業」 10 万円

5. 今後の企業版ふるさと納税の活用方法について

・現在、内閣府地方創生推進事務局の企業版ふるさと納税特設 HP、市 HP 及び企画政策課窓口におけるパンフレットや掲示による周知、民間のマッチングサイト（成果報酬型）、内閣府地方創生推進事務局の「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の活用を行っている。

・令和 5 年度においては、包括連携事業者等に企業版ふるさと納税のパンフレットの送付や相談を行った。

・令和 6 年度においても、現在の周知方法を継続しながら様々な媒体での周知を検討する。

令和5年度企業版ふるさと納税活用事業一覧



① 学校安全対策事業

充当額: 300万円

交通量の非常に多い国道16号や歩道、路側帯の幅が狭い木下街道・風間街道などの通学路における児童の安全確保を図るため、白井第一小学校及び白井第二小学校における通学時の通行手段としてスクールバスを運行しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

スクールバス



富士公園開園式



② 富士公園整備事業

充当額: 10万円



障がいの有無を問わずにすべての子どもと一緒に学び遊べる、「ユニバーサル(インクルーシブ)」視点の遊具や地域の防災拠点として、かまどベンチやマンホール型非常トイレなどを設置する地域の方々が安心して利用できる公園の整備を行いました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS